部材質感の異なる橋梁景観の定量化

秋田大学 石岡泰武



景観になじむ?



景観になじまない?



相関はあるのか?

指標を定量化

木橋 27枚



耐候性橋 27枚



木部材:茶

その他部材:黒

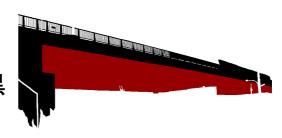
背景:白



鋼材:茶

その他部材:黒

背景:白



- ・部材/橋-比=茶/茶+黒・部材/全景-比=茶/全ピクセル数
- ・ $\frac{\overline{r}}{R}$ -比=橋のR値の平均/全ピクセルのR値の平均

指標値と人の評価を比較

カラー×54枚(木橋27枚、耐候性橋27枚)

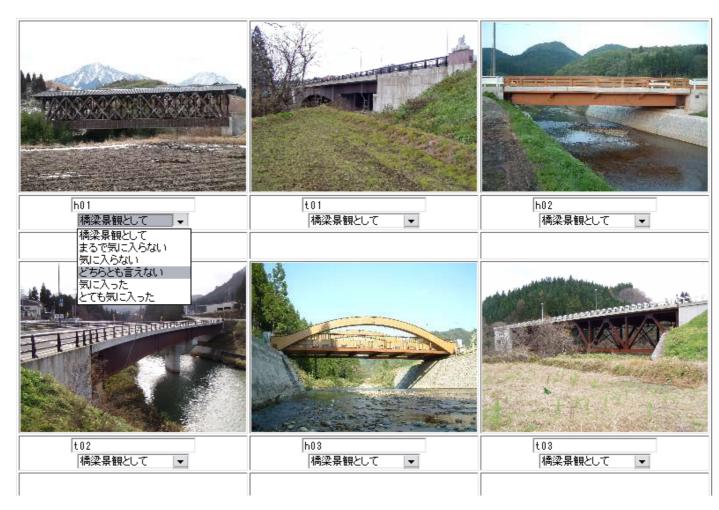
く好き嫌い>

橋梁景観として

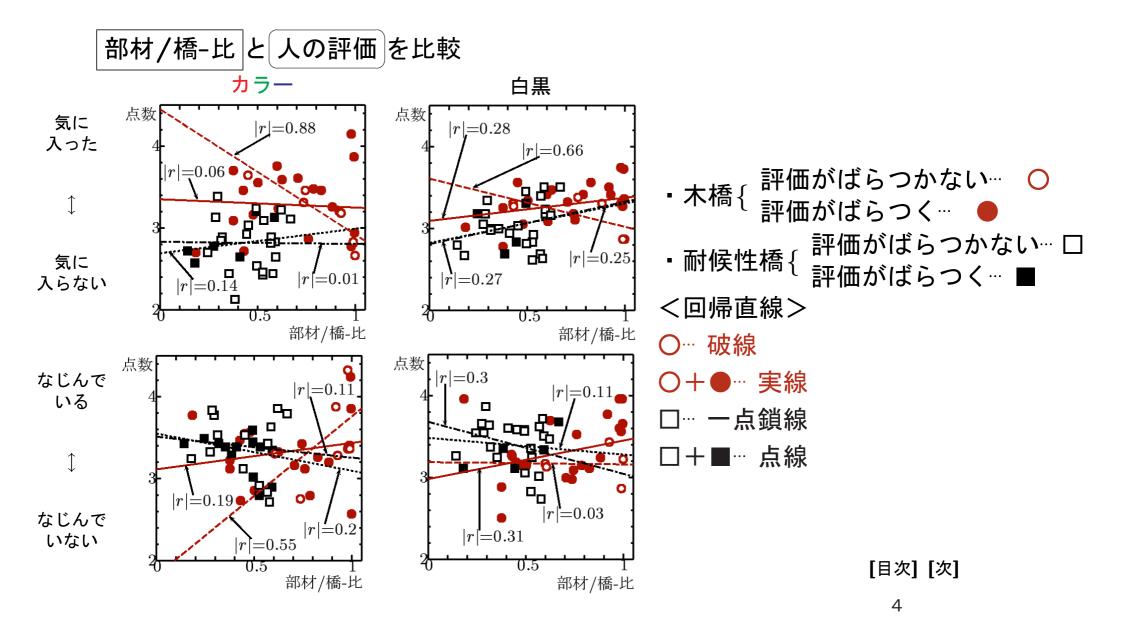
- ・まるで気に入らない 1点
- ・ 気に入らない 2点
- ・どちらとも言えない 3点
- 気に入った 4点
- ・とても気に入った 5点
- <背景との調和>

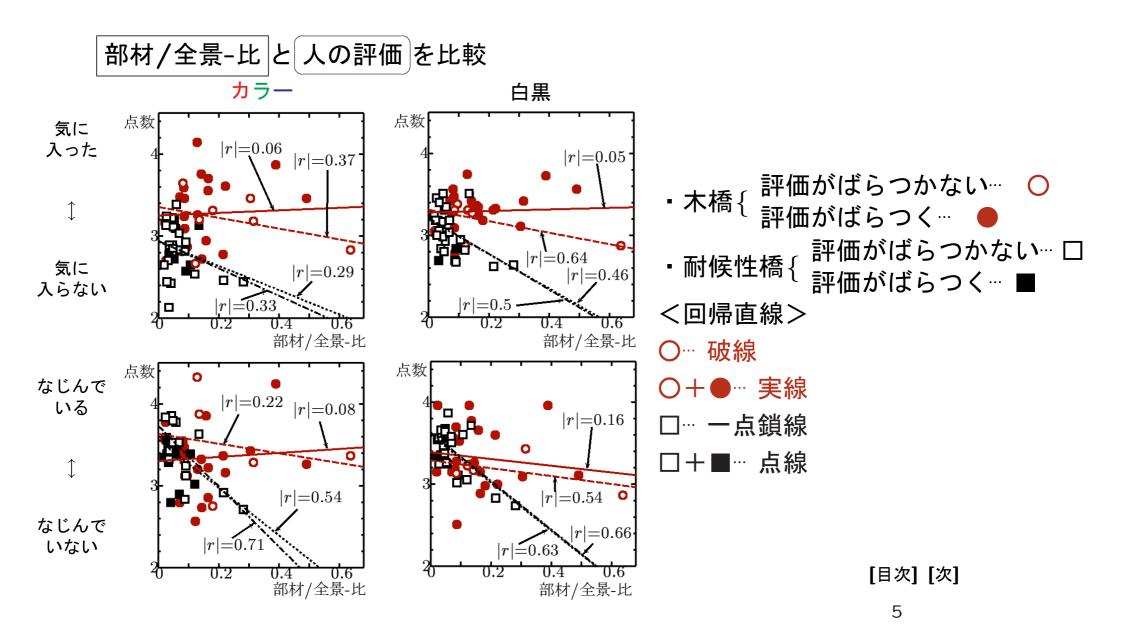
背景に

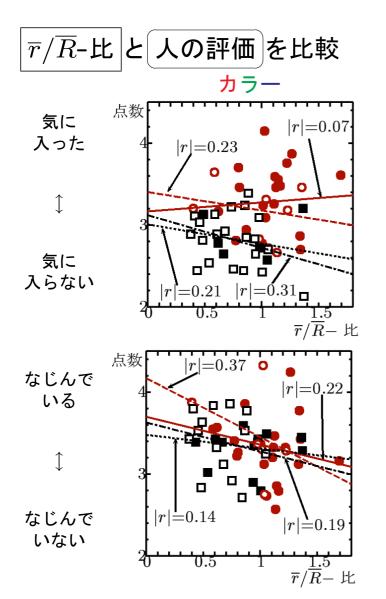
- ・まるでなじんでない 1点
- ・なじんでない 2点
- ・どちらとも言えない 3点
- ・なじんでいる 4点
- ・とてもなじんでいる 5点



※白黒画像も同様







- ・木橋{ 評価がばらつかない[…] ○・ 本橋{ 評価がばらつく[…] ●
- 耐候性橋 { 評価がばらつかない □ □ |
- <回帰直線>
- 〇… 破線
- ○+●… 実線
- □… 一点鎖線
- □+■… 点線

まとめ

木橋景観 · 耐候性橋景観

定量化

- 部材/橋-比
- 部材/全景-比
 - $\frac{\overline{r}}{\overline{R}}$ -比

人の評価

好き嫌いのアンケート木橋の評価>耐候性橋の評価背景との調和のアンケート

木橋の評価=耐候性橋の評価

<相関性>

- 耐候性橋は部材比が小さいほど評価大
 - 木橋は部材比が大きいほど評価大